

米兵力95

わけて二〇％縮小されることになる。このうち、海兵隊は十九万七千人から十四万八千人にまで削減する内容となっている。

チエイニー国防長官は同日の記者会見で、こうした削減計画は「欧州通常戦力交渉(CFE)の妥結を想定したもので、在欧米軍の規模に大きな変化をもたらすが、アジア太平洋の兵力にはそれほど影響を与えない」と述べた。

日、「未利用の国有地が東京などの都市部で少なくなっている。積極的に売却処分したところまでの施策は見直すべきだ」とする菅申を橋本蔵相に提出した。九〇年度には「赤字国債発行ゼロ」という財政再建の目標達成が見込まれるうえ、国有地自体も減少傾向にあることから方針を転換した。菅申は、国有地の民間売却に代わり、都市の道路、上下水道整備といった

菅申によると、戦後、国有地を民間に売却したり、公園や都市再開発に活用したため、東京二十三区内の未利用の国有地は現在、約十六％しかない。今後、国の機関の地方移転に伴って見込まれる土地も約三十六％に過ぎない、と指摘している。

そのうえで、残り少ない都市部の国有地は、「波及効果が都市全域に及ぶよう、長期的な視点に立つての処分が望ましい」と

GNP比も上げる努力

公共投資で米に提示へ

政府筋は二十日午前、日米構造問題協議の最終報告で最大の焦点となっている公共投資十年計画について「日本政府は、公共投資の対国民総生産(GNP)比は現状より上にする」と述べ、十一年計画の総額を明示したうえで、米側が求めているGNP比の数値を明示しないものの、現状(八九年)度公共投資の対GNP比の速報値六・四％よりもGNP比が上回るように努力すると約束することで決着させた、考えを示した。

しかし、今後の日本の経済成長のペースが不確かなうえ、「対GNP比で現行水準を維持しただけでは米側が要求している総額五百兆円には届かぬ」との指摘が政府内にもあり、米側の理解が得られるかどうかは微妙だ。

これに関し、海部首相は同日午前、国会内で記者団の質問に答え、「私の方でまだきちっとした数字は出してないが、いろいろ積み重ねていって、当初の目標額よりも上積みすること、米国の理解を得たい」との考えを強調。さらに予定通り二十五、二十六日の二日間、最終報告をまとめることに自信を示した。

現代人物誌

日本尊厳死協会理事 松根 敦子さん

「いまは末期の病人が、死ぬに死ねない時代、なので意識もないのにベッドにへっしつけられ、鼻から管で栄養を送り込まれる。腕は日々の点滴で皮膚が厚くなり、指先から針で薬を注入される。まっしろには孫の折りのツルが黄色く変色して、見聞を会に寄せた人もいます。尊厳死を願う会員が、この一年で倍増し、八十人を越えた。六十歳の娘が八十歳の母の最期をみと、七十歳の妻が夫を見送る。こうした女性が三分の二、男性会員は弁護士の顔も名前も分からない

か。松根さんは、尊厳死の運動に飛び込んだ。ウイールカードをいつも身につけている。①不治の病で死期が迫った、延命措置は拒断します②苦痛を和らげる処置は最大限に。麻薬などの副作用で死期が早まってもすかすかに生きていた(中略)私の思いのどかなのは何故ですか(十河清子)



自分の人生は何?と、ふと思ひ

刑事罰を積極適用 法相・公取委が方針

長谷川法相は二十日午前、法務省で開かれた高検検事長、地検検事正による検察長官会合で、日米構造問題協議の最終報告で焦点の一つになっている独占禁止法の運用強化について「独禁法違反の疑いを認められた時は、刑事罰を積極的に適用する」との方針を公表した。

一方、公取委も同日、刑事処罰を求めるため、積極的に告発していくという方針を公表した。

法相は訓示の中で「わが国市場における公正かつ自由な競争を一層促進させる上で独禁法違反に対し厳しく対処すべきは当然」との認識を述べ、国際競争環境の変化などを踏まえ、法務省として独禁法違反の取り締まりにこれまで以上に前向きに取り組む方針を打ち出した。同委は談合罪の罰金額(現行百万円以下を二百五十万円以下)に引き上げる方針も固めている。

構いませぬ……。昭和八年五月の生年月日、本人の署名と押印がある。

会報の投稿にこうあった。「最後のときになって、私の声はとどかない、医師にも看護婦にも、私の身近な人々にもとどかない、私は死の境界をこえようとして、心やちかすかに生きていた(中略)私の思いのどかなのは何故ですか(十河清子)」

会の集まりや広報活動で各地を飛び歩き、点訳ボランティアも長い。所属する合唱団が二つ。プロ野球・ヤクルトの古くファンで、好きなロックのライブも聞きに行く。

自分の死をもぎわやかに語ってくれた。「本当は、そのときでないと分かりませぬがオホ」

(文・睦香 写真・大北 寛)